

ASPIC 平成29年10月1日、「クラウドサービスの安全・信頼性に係る 情報開示認定制度」の情報開示認定機関として業務開始

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム（略称:ASPIC、東京都品川区西五反田7-3-1 会長：河合輝欣）は、「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」について、一般財団法人 マルチメディア振興センター（FMCC）が実施していた情報開示認定機関業務を、平成29年10月1日から移管を受け、認定機関業務を開始することとなりました。

今後、ASPIC がクラウドの情報開示認定機関として、情報インフラとなっているクラウドサービス、IoT サービス、AI サービスの安心安全な発展に貢献するとともに、クラウド事業者の事業の拡大に寄与してまいります。

なお、移管に伴う情報開示認定制度の内容については、従来どおりで変更はありません。

1. 情報開示認定制度について

情報開示認定制度については、安心安全なクラウドサービスの推進のため、平成19年に総務省とASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立上げ、この協議会で、セキュリティ対策ガイドラインの策定、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定及び、この指針をもとに、情報開示認定制度の検討、立案を行いました。

この情報開示認定制度により、クラウド事業者からの情報開示が適切に行われていることを認定し、クラウド利用者が認定されたクラウドサービスを比較、評価、選択することができます。

これにより安心安全なクラウドサービスの利用が促進されます。

平成20年4月に「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関をFMCC、認定事務局をASPICとして、運営を開始しました。

さらに平成24年9月「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設しました。

これまでに認定されたサービスの総数は233件（ASP・SaaS サービス 215件、IaaS・PaaS サービス 11件、データセンター 7件）、163事業者となっています。

この間、10年にわたりASPICは、総務省のご指導のもと、情報開示認定制度の普及推進等を行い、安心安全なクラウドサービスの実現を推進してきました。

● 別紙1：「情報開示認定制度の創設の経緯」、別紙2：「情報開示認定制度の年表」

2. ASPIC の活動について

ASPIC は平成11年創立以来、ASP・SaaS・クラウドの普及促進と安心安全なクラウドサービスの推進に取り組んできました。特に安心安全については、総務省と合同、連携して設立した「ASP・SaaS 普及促進協議会」及び「ASP・SaaS データセンター促進協議会」で、クラウド化に関するセキュリティガイドライン、情報開示指針、情報の公開二次利用のガイドライン等、25件のクラウドサービスに関するガイドラインを策定してきました。

これらの活動に対して、総務大臣表彰を、平成20年にASPICが団体として、平成24年にASPIC会長の河合が個人として受賞しました。●別紙3：「ASPICの沿革」

3. 新たな情報開示認定制度

平成29年10月、総務省により公表された「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針」(H29年3月)の改定に伴い、新たな認定制度として「医療情報 ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「特定個人情報 ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設します。

●ASPIC 報道発表資料：「平成29年10月1日 医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度及び特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度を創設」(H29.9.7)

4. 平成29年10月以降のクラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度



5つの制度を総称して「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」といいます。

5. 本件連絡先（申請受付窓口）

(新)クラウドサービス情報開示認定機関

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム (ASPIC)

クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局 (担当：谷合・国松)

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-3-1 たつみビル2F

Tel : 03-6662-6854 Fax : 03-6662-6347

mail : (9月末まで) btr-oujufj@fmmc.or.jp

(10月以降) aspic@cloud-nintei.org

認定サイト : <http://www.cloud-nintei.org/>

—情報開示認定制度の創設の経緯—

ASPICは、安心安全なクラウドサービスの推進のため、平成19年から総務省と合同、連携した協議会を立上げ、セキュリティ対策ガイドラインの策定、情報開示指針の策定、情報開示認定制度の企画、創設、普及推進等を10年にわたり行ってきました。

1. 平成19年に総務省、ASPICで共同研究を行い、「安全・信頼性指針の策定と情報開示認定制度を官民で検討すること」を取りまとめました。
「ASP・SaaSの普及促進策に関する調査研究」（H19年 総務省、ASPIC）
2. 平成19年に共同研究の成果を推進するために、総務省とASPICが合同で「ASP・SaaS普及促進協議会」（会長：慶應義塾大学教授 徳田英幸）を設立し、協議会の安全・信頼性委員会でASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針(注)の策定（H19年11月 総務省公表）、ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度の検討・立案を行いました。
(注)この情報開示指針は、下記のASP・SaaS情報セキュリティ対策ガイドラインを基にして、利用者がASP・SaaSサービスを選択、評価するに必要な情報開示の指針である。
3. 平成20年に安心安全なASP・SaaSサービスを実現するため、「ASP・SaaS情報セキュリティ対策ガイドライン」（H20年1月 総務省公表）の策定の協力を行いました。
4. 平成20年4月に「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関FMMC、認定事務局ASPICとして連携して、運営を開始しました。
5. 平成21年には総務省とASPIC連携で「ASP・SaaSデータセンター促進協議会」（会長：慶應義塾大学教授 村井 純）を設立し、「IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」の策定（H21年2月、H23年12月 総務省公表）、並びに情報開示認定制度の検討、立案を行いました。
6. 上記の指針に基づき、平成24年9月、「IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る認定制度」と合わせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称し、推進してきました。
7. 平成29年10月、情報開示認定機関がFMMCからASPICへ移管
8. 「ASP・SaaS普及促進協議会」で「ASP・SaaS（医療情報取扱いサービス）情報開示指針」、「ASP・SaaS（特定個人情報取扱いサービス）情報開示指針」の策定（H29年3月 総務省公表）、並びに情報開示認定制度の検討、立案を行い、新たな認定制度として平成29年10月に「医療情報ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「特定個人情報ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設します。

別紙 2

— 情報開示認定制度の年表 —

- H19年4月 「ASP・SaaSの普及促進に関する調査研究」
4月 「ASP・SaaS普及促進協議会」設立（総務省公表）
6月 「ICT生産性加速プログラム」総務大臣発表
11月 「ASP・SaaS情報開示指針」公表（総務省）
12月 「ASP・SaaS情報開示認定制度」の検討
- H20年1月 「ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン」公表（総務省）
4月 「ASP・SaaS情報開示認定制度」開始（認定機関FMMC）
6月 ASPICが団体として総務大臣表彰を受賞
(安全・信頼性に係る情報開示指針の策定に対する貢献)
- H21年2月 「データセンター情報開示指針」公表（総務省）
2月 「ASP・SaaSデータセンター促進協議会」設立
- H22年～23年 「データセンター情報開示認定制度」の検討
- H23年12月 「データセンター情報開示指針」改定（総務省）
12月 「IaaS・PaaS情報開示指針」公表（総務省）
12月 「IaaS・PaaS情報開示認定制度」、「データセンター情報開示認定制度」の検討
- H24年6月 河合会長が個人として総務大臣表彰を受賞
(分野毎の事業者向けガイドラインの策定に対する貢献)
9月 「IaaS・PaaS情報開示認定制度、データセンター情報開示認定制度」開始
(ASP・SaaSと合わせてクラウドサービス情報開示認定制度と総称)
- H28年3月 情報開示認定制度高度化の推進の検討
- H29年3月 「ASP・SaaS（医療情報取扱いサービス）情報開示指針」及び
「ASP・SaaS（特定個人情報取扱いサービス）情報開示指針」公表（総務省）
10月 情報開示認定機関がFMMCからASPICへ移管
10月 「医療情報ASP・SaaS」、「特定個人情報ASP・SaaS」に係る情報開示認定制度の新設

— ASPIC の沿革 —

| | |
|---------------|---|
| 平成 11 年 1 1 月 | 任意団体「ASP インダストリ・コンソーシアム・ジャパン」創立 |
| 平成 14 年 2 月 | 特定非営利活動法人（NPO）の認証取得 |
| 平成 15 年 4 月 | 「ASP 白書 2003 年版」作成・出版 |
| 平成 18 年 5 月 | 「ASP・SaaS イノベーションシンポジウム」開催 |
| 平成 19 年 2 月 | 国内初「ASP・SaaS・クラウドアワード」制定・表彰式開催 |
| 平成 19 年 4 月 | 総務省と合同で「ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会」設立 |
| 平成 20 年 3 月 | 団体名を「ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアム」に改称 |
| 平成 20 年 4 月 | 「ASP・SaaS 情報開示認定制度」開始（認定機関 FMMC、認定事務局 ASPIC） |
| 平成 20 年 6 月 | ASPIC が「総務大臣表彰」を受賞 |
| 平成 21 年 2 月 | 「ASP・SaaS データセンター促進協議会」設立 |
| 平成 21 年 9 月 | 「ASP・SaaS 白書 2009/2010」作成・出版 |
| 平成 23 年 9 月 | 団体名を「ASP・SaaS クラウドコンソーシアム」に改称 |
| 平成 24 年 6 月 | 河合 ASPIC 会長が「総務大臣表彰」を受賞 |
| 平成 24 年 9 月 | 「クラウド情報開示認定制度」開始（認定機関 FMMC、認定事務局 ASPIC） |
| 平成 27 年 1 0 月 | 「ASPIC クラウドアワード」に「総務大臣賞」創設 |
| 平成 27 年 1 0 月 | 「ASPIC 15 年誌」発刊 |
| 平成 28 年 1 2 月 | 団体名を「ASP・SaaS・IOT クラウドコンソーシアム」に改称 |
| 平成 29 年 1 0 月 | クラウド情報開示認定制度の認定機関が FMMC から ASPIC に移管 |
| 平成 29 年 1 0 月 | 「医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」、「特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」開始 |